



# ゆらっ子

# ピカピカ 新入生

東日本大震災

お見舞い申し上げます。

# 質 問

## 国民健康保険税の軽減を

受益者の方々に負担が基本



川出 純 議員

### 問

昨年、国保税が大幅に値上げされ、大変な年だったと町民から聞いています。

特に、年金生活者や低収入の方は、2倍近くになって何とかならないのか。

私は、一般会計予算より繰入れすることで国保税の軽減に繋がると思いますが、答弁を求めます。

### 答

(町長) 国保については50%が国費、残りの50%は保険料で賄うのが基本です。毎年、国保財政の赤字については、国保基金を取崩して運営してきましたが、平成22年度に国保税率の見直しにより値上げを実施しました。

赤字補填の法定外の一般会計からの繰入れは、今まで由良町においては実施した経緯はありません。

由良町においても、状況に応じた中で将来的には繰入れもありえるのかなと考えていますが、まず、被保険者の皆さん方に適正医療を受診され、重複受診を出来るだけ控えて頂いた中で医療費抑制の協力をお願いしたいと思います。

## 高齢者福祉の充実を

アンケート調査を実施

### 問

独居老人の要望をどのような形でつかんでいるのか？  
自宅介護で認知症や寝たきりの家族の心労は大変です、介護をしている家族にも福祉の光を当てていくべきではないか？

### 答

(町長) 今回、第5期介護保険事業計画の策定を計画してアンケート調査を実施する予定です。

また、町独自のサービスとして要介護の方々に月額3000円を紙おむつ代として補助しています。

## 生徒・児童は先生を選べない

尊敬される教職員の育成を



藤田 富三 議員

### 問

生徒・児童は、先生を選べません。大事な事は、①勉強の分からない子どもの気持ちから分ける。②家庭環境の恵まれない子どもや、体力・健康面で不安を持っている子どもの気持ちに分かる。教職員が、学校教育上で必要不可欠であると思います。信頼でき尊敬出来る先生に出会えば、子ども達は大きく成長すると思います。教育委員会は、日常的にどの様な指導・研修をしているのか？

不登校児童・生徒の有無とその原因と対策は？

(教育長) 子どもに「やったー」という達成感を持たせ、自信を養う事の大切さは強く感じています。悩みを共有し、共に考え解決に向けて行動する事が出来る力は、教職員として基本的な力量の一つです。

### 答

学校長から教職員へは指導し、積極的に研鑽を重ね、力量を高め、子ども達に信頼され尊敬される教職員の育成に努力していきます。現在、4小学校からは不登校の報告は受けていませんが、中学校からは数名の生徒が不登校であると報告を受けています。

原因として、友人関係や学校生活上の影響や不安、情緒的困難などの原因が複合していると考えています。

対策として、教育相談活動や他の教育機関との連携など根気強く進めていきます。

## 鳥獣害対策の具体策は

関連事業の充実と強化を図る

### 問

平成23年度新規事業で鳥獣害関連事業費(1955万5千円)を計上しているが、具体的な中身は何が？

### 答

(町長) 猿の追い払い、有害鳥獣の捕獲奨励金・防護柵等の補助、放任果樹の伐採や山際の刈払い・河川周辺の伐採等、緩衝帯の拡大を予定しています。鳥獣害対策関連事業の充実と強化を図っています。

(他の質問)

◎インフラ整備について  
◎『広報ゆら』について

# 平成23年度一般会計 歳入・歳出36億5800万円(前年比11.9%増)

## 3億8800万円増額の積極予算可決

### 子供育成支援

小学校の全ての教室に空調設備を完備へ

事業費 8015万円

こども医療費、医療費の無料化の対象を中学校卒業までに拡大

事業費 2165万9千円

### 特色ある公園整備を

子供から高齢者まで集える公園に

由良町の風土に合った特色ある公園にして欲しい。

(町長) 町民アンケートの結果を踏まえ、子どもから高齢者まで集える公園づくりを専門家に調査してもらい概要設計をします。

### 「コミュニティバス運行は？」

4月から運行します。

「コミュニティバスの運行は？」

(総務財政班長) 4月以降の早い時期に、畑区の奥から国道を通って公民館へのルートを考えています。無料運行は考えておらず、利用料金については皆様に早く知らせたい。

「国道だけでなく、中区などの町道へも運行して欲しい」という要望もあるが。

(総務財政班長) ルートについては、4月から1日4往復でスタートして状況を見極めた中で、関係区長とも話し合いをしていきます。



### 防災対策は大丈夫か？

時期を見て全員協議会の開催を

避難場所や避難所は大丈夫か？

(参考) 35カ所の避難場所があるが、今回のような津波の場合、避難場所や避難所も、県のシミュレーション(防災計画)見直しで対応する必要がある。

「警報発令!! 対応は？」

消防車の移動はしなかった。

東日本大震災で大津波警報が発令されたが、消防車はどうしていたのか？

(参考) 消防車の移動はしませんでした。今回のことをふまえ、消防車庫の移転を含めた整備や避難場所・LED蓄電式避難誘導灯の設置を議会とも協議し、本年度の予算で実施していきたい。

### 防災無線は聞えたか？

調査します

「防災無線は聞えたか？」

防災行政無線の間違ってない方がいた。把握しているのか？

(参考) 風の向きや家の密閉度なども影響しているだろうが、調査していきます。

### 河川改修計画は？

前田川詳細設計ができてから

「河川改修計画は？」

前田川の改修計画はどうなっているのか？

(副町長) 県で詳細設計をしています。河川改修だけでなく、道路改修もするが、費用負担は今後協議して決めていきます。

# 般

## 世帯数・人口減少の理由は

### 自然減と社会減が要因



玉置 一郎 議員

平成22年国勢調査結果(県速報)が公表されました。

由良町の人口6505人、世帯数2405世帯、5年前と比較すると、136世帯、減少しています。

人口減少と大幅な世帯数減少の原因は、どう分析されているのか？

**答**

(町長) 人口674人の減少の要因は、自然減(死亡)が237人、残り440人が社会減(転出)です。

就職や学校へ行くために県外へ転出される方、あるいは地域外へ出て行く方、結婚をして出て行く方、そういう形の中での減少ではないかと推測しています。

## 青少年健全育成の取り組みは

### ジュニアリーダークラブを立ち上げる

**問**

青少年健全育成策の現状を、ご説明いただくとともに、明らかとなっている課題、その解決に向けての具体的な取り組みをお示し下さい。

**答**

(教育長) ジュニアリーダーの育成を目的に、小・中学生を対象とした宿泊研修を平成18年度から5年間実施しています。

現在、高校生・大学生になっている過去に参加した子ども達にも、呼び掛けながら経験を生かした宿泊研修に繋げていかなければと考えています。

本年度からジュニアリーダークラブを立ち上げ、町事業への参加・協力などを呼び掛け、ゆくゆくは青年活動に繋げていけるように努力していきたいかならないと考えています。

(他の質問)

◎行財政改革から4年、「課」の統合の現状について

## 獣害対策を

### 年間236頭のイノシシを駆除



由良 守生 議員

近年、イノシシやサルなどの被害がひどくて農家は悲鳴をあげている。複雑に入り組んだ田畑を効率的にブロック割りして、頑丈な金網で囲い込む。由良町いっせいに山狩りをする。狩猟講習会等に多くの人が参加して対策知識を学ぶ、獣害対策のパンフレットを作りサポートしていく。こういった取り組みが必要である。

和歌山県でも対策チームを立ち上げているが、由良町として、どういう対策をしているのか？

**答**

(町長) 由良町が取り組んでいる対策と現場では、大きなずれがあり、鳥獣保護法の見直しが必要である。鳥獣保護という立場ではなく、反対の立場から対策を立てていく必要がある。獣害対策パンフレットは和歌山県が作成しており、必要な方に配布しています。

和歌山県の鳥獣被害対策本部は、副知事をトップとして設置され、また、日高地域獣害被害対策本部も設置しています。被害軽減を図るため、広域的な体制を整備した中で、情報の共有、効果的な対策を推進しています。



## 海洋公園の管理指導を

### 職員に指導徹底する



山名 実 議員

現在公園には、多額の維持管理費を支払っているが、歩道には枯れた草が、またゴミが散乱したり

しています。このような状況をどう思いますか。また木陰の設置や新規イベント等の予定は？

**答**

(町長) 観光公社として、職員に対して清掃を毎日の習慣として指導を徹底してやっていきます。木陰については、今後考えていきます。新規イベントは考えてませんが、皆さんからの利用要望があれば考えます。



## 旧日崎中学校跡のグラウンド利用は？

### 企業の要望があれば前向きに検討

**問**

グラウンドを使わしてほしいと企業から要望が出ていますが、今後の方針は。

**答**

(町長) グラウンド使用については特段、固まったものはありませんが、地元神谷区の皆さんの賛成、反対、色々あるようですが、グラウンドの半分程度を企業等の要望があれば前向きに検討していきたいと考えています。

## 平成23年度 特別会計予算 総額28億4千万円

### 国保会計

歳入・歳出10億1060万円  
国保財政の見通しは？

総合健診の受診を

**問** 平成22年度、保険税を値上げしましたが、歳入が減り歳出が増加しています。今後の国保財政の見通しは？

**答**

(保健福祉課長) 平成23年度の保険給付費は7億円の見込みで厳しい状況です。総合健診を受診して頂き、「早期発見」「早期治療」を。



### 介護保険会計

歳入・歳出6億4200万円  
特養施設への待機者は？

申込みは34人

**問** 昨年度と比較すると、6200万円の増額ですが、特別養護老人施設への待機者は何人いますか？

**答**

(住民福祉課長) 申込者は34人です。老健施設や入院されている方が19人います。実質15人の待機者です。

### 公共下水道事業会計

歳入・歳出3億5300万円  
吹井処理場からの切替は？

平成27年度を予定

**問** 今年度から、柳原区の工事が着手されます。完成は何年か？

**答**

また吹井処理場から公共下水道への切替時期と負担費用はどうなっているのか？  
(上下水道課長) 完成予定は、平成26年3月を予定しています。接続切替は1年くらいで切替える予定です。費用負担は町です。



上野 諭 議長

この度議長に選任され、その重責を痛感しています。

議会は行政のチェック機能とその役割はもちろ、政策面についても提言し、町執行部とともにによりよい町づくりの実現に向けて頑張ります。町民の皆さんのご支援とご協力をお願いします。



神田 勉 副議長

このたび皆様方の温かいご支援により、5期目の栄を賜り心より感謝申し上げます。

私は意志を決定する立法機関の議会が行政を行う執行機関に対し、常に牽制・監視・統制の役割が果せる様、議長を補佐し、議会を適正に運営出来る様に努力いたします。



由良 守生 議員

私は、門前のみかん農家の長男として生まれました。

学校を卒業して東京と大阪でサラリーマンをし、10年前にUターンして家業を継ぎました。経営は、人並みに厳しいことばかりです。出来るだけ朗らかにやっていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。



山名 実 議員

皆様のあたたかいご支援で由良町議会の一員とならせていただきましてありがとうございます。

若者が住みやすく高齢者に優しい町作りにと微力ではございますが、由良町の為に一生懸命頑張つて行きたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



吉田ひとみ 議員

由良町/生まれ育つたこの町、大好きな由良町をもっと元気にしたくて立候補させて頂きました。

36年ぶりの女性議員誕生とキャッチフレーズを付けて頂き、少し緊張致しますがピカピカの1年生です。町民の皆様のご期待に応えられるよう頑張ります。



中村 森 議員

誠実をモットーに、皆さんの付託に応えるため新人議員として、基本を旨とし、一生懸命に頑張りますので、皆様のご理解とご指導よろしくお願ひ致します。

そして健康で元氣な町づくりにつながればと思ひています。



馬場 博文 議員

2期目の当選をさせて頂きありがとうございます。

「活力ある住み良い町づくり」を目指して、皆様の声を町政に届けていきます。議会本来の役割でもあるチェック機能もしっかりとやってまいります。



藤田 富三 議員

今後4年間で「オンラインワンの町づくり」に取り組みたいと考えています。

例えば、ふる里の古来の文化や風習などを見つめ直して何かヒントを、お年寄りから若者まで笑顔で喜らせる町づくりをしたいと思ひます。



玉置 一郎 議員

3期目の当選をさせて頂きました。有難う御座いました。

今まで以上に「住んで良かった町づくり、住んでみたい町づくり」を提案して行きます。皆様のご要望・ご意見を議会を通して働き掛けます。



川出 純 議員

5回目の当選をさせて頂きましてありがとうございます。

由良町内も地域によって課題が違います。いつも町内を回って、みなさんのご意見をいただいております。今後とも町内を回らしていただきますのでよろしくお願ひします。

# 新しい議員の顔ぶれ

## 人事

固定資産評価審査委員会委員

任期満了に伴い、畑44番地の東本賢一郎氏の選任に同意しました。

監査委員

任期満了に伴い、衣奈280番地の2の馬場 博文氏の選任に同意しました。

議会議務局長 三好 章五

4月1日付けの人事異動により、議会議務局に配属されました。

一生懸命、頑張りたいと思ひますので宜しくお願いします。

前議会議務局長 桶田 俊彦

4月1日付けの人事異動により、会計管理者に配属になりました。

議会議務局長として3年間お世話になりました。今後とも御指導の程宜しくお願いします。

# つれもどらびんご

## アイデアリフォーム友の会

### 「手作り防災ずきん作り」

東日本大震災から約1カ月の4月12日、中央公民館主催で、「防災ずきん」を作りました。災害は、いつ起きてもお不思議ではない今日この頃、自己防災の意味からも沢山の皆さんが集まり、アイデアリフォーム友の会・後藤順子さんの指導のもと「津波が来たらどうする?」などの話をしながら、家族の分も作ろうと張り切りました。皆さん、一度、防災ずきんを作ってみませんか?



●詳しい問い合わせは「アイデアリフォーム友の会」後藤順子さん TEL 65-0662まで

## 編集後記

このたび東日本大震災に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。さて、当委員会は、新人の方々がたくさん入会されました。若さと新風でわかりやすく皆様にお伝えします。御指導の程を。

議会議務局長 桶田 俊彦  
副委員長 神田 勉  
委員 吉田ひとみ  
由良 守生  
山名 実  
中村 森  
馬場 博文  
玉置 一郎